



平成24年8月21日(火)
好天に恵まれ鶴川町で「シーベリー研究会」が開催されました。
遠藤組仁和農



場の見学・意見交換のあと、穂別町民センターを会場に行われた講演会では、ウラ・ピルコラ氏（北海道大学大学院）から「フィンランドのシーベリー事情」と題して講演があり、先進地フィンランドでは自生している北方系小果樹シーベリーを自由に採取ができ、家庭で食べる親しみのある小果樹である事、樹高は日本と違い低い事など。

また、星幸子氏（株）遠藤組）から「奇跡の果実シーベリー」と題して、我が国で初めての本格的な取り組みの経過、製品の原料にしている栄養・機能性成分が豊富シーベリーの成分分析結果などを交えて、シーベリーのすばらしさと取り組みの苦労について話題提供されました。

会場では多くの質問が出されるなど活発な意見交換が行われました。開催時期が収穫の最盛期でありましたが、研究機関、行政など36名参加しました。

